	<u> </u>	<i>30</i>	年度=	事務事	<b>耳業評</b>	価シー	<u> </u>	291	<i>丰度身</i>	猴	<u> </u>					10	04
0	基本	情報	报														
Juli.	事務事	<mark>事業名</mark> 中			心市街	i地活性	化	推進	事業		担当 部署		経済建設部 商工政策認			果	
総	信合:										根拠	XT  ,				都市計画 街地活性	
			(大項目)			安心・快適住み良いまちづくり			り 計画 <sup>7</sup>		<u> </u>	יונ ופיתי	-0 .	127-C/L	10007114		
	政策		項目)								開	平成		,		12 年度	
						5街地				事業	始	1 /2/0					
		施策			2 活気に満ちた市街地の形成 市民参加による中心市街地のにぎわい創出						期間	終	未定				•
	基	本	事業	2 市	民参加に	よる中心	市街	地の	にぎわい	創出	H	期					
0	事業	概	要(PLA	N)													
l.	事業				✓ 個丿		世祖	帯	✓ 寸	体	<u></u> ₹0	か他		部管理			
	尹未 対象				中心市行	<b></b>											
١,	事業	<del>5.1 4</del>	象をどのよ	- ネナン(七能		封地の活	性化	とを図	り、各事	<b>事業</b>	所の所得	の向上	を促え	進する。			
	目標		たい(目書														
-					- 响田本	テム芸	<u> </u>	<b>⊢</b> ′	女 亡 仕: #	三阳	<b>組入し</b> 事∜	<b>±</b> ι Γ/	7117	777	<i></i>	- الحد ا	I O O III
١.	<del> 4</del> 14					・鳴門商工会議所、大道商店街振興組合と連携し「クリスマスマーケット」や「100円商店街」、「納涼市」の開催を通じて中心市街地の活性化を図る。											
			年度に何る 画していた	_							ごとセミナ-						
l '																	
							指標	名			28年度	29年月	₹ 30年	拝度 31:	年度	32年度	単位
	成果	事	業目標のi	達成度合	中心主徒地での東業宝族同数				4		_		4	4	1#		
	目標				中心市街地での事業実施回数				4		4	4	4	4	件		
@	宇施	結」	果(DO)								•	•	•	•			
				# <b></b> \							納涼市」の						
	于不		年度は目れ るため、手		・ボートレース鳴門にて「クリスマスマーケット」の開催。 ・小学生のキャリア教育として「しごとセミナー」を実施。												
	実施 内容		のような活 いるのか	動を行っ	1,十工	ייירטבעני	7 3	XĦC	.0 (10		. C ~ )	ミノー」を美施。		0			
			<b></b>														
	事	業	実施手		□ 市実施 □ 一部委託			託 [			補	補助金		] その <sup>,</sup>	他		
				指	票名				28年度	<b>実績</b>	29年度実績	30年度	目標 3	1年度目	標 32:	年度目標	単位
	動指																
の	施した事 活動量を																
す	指標														_		
	<b>大果指</b> 象にどの			中心市街地での		施回数				5	5	_		_		_	件
うり	な効果が ったか示・	<u> </u>			**												
あ指		目標達			成率(実績/目標)			1		125.0	_	-   -		-   -		%	
	今年	度	の進捗	状況		計画と	おり	J		4	業全体の	進捗划	況		計画	画どおり	,
Ξ																	(千円)
	財源内		年	度	区分	国			県		地方債	その他特	寺定財法	原 一般	財源	事	業費計
					当初予算額		0		0		0		0	١	1,50	0	1,500
					補正予算額	0		0		0		0		0		0	
					繰越予算額		0		0		0		0	)		0	0
			<b>亚</b> 点	29年度	全体予算額		0		0		0		0		1,50	0	1,500
			十八	,23十段	決算額		0		0	$\prod$	0		0		1,44	3	1,443
					繰越額 0 正規職員(7,234千円/人)		0		0	0			0		0		
								) 臨時職員(2,492千			総人件費			総事業費			
					人件費	正規職員(7	,234千	円/人)	臨時職員	(2,49	2千円/人)	総人	件費		**************************************	<b>総事業費</b>	<b>E</b>

0.3

0.0

2,170

3,613

## 【鳴門市行政評価】

【事務事業名:中心市街地活性化推進事業】

				THAT	·   0   P   0 / H	
	年 度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	1,300	1,443	1,200	1,200	1,200
事業費推移	うち一般財源	1,300	1,443	1,200	1,200	1,200
	人件費	2,140	2,170	2170	2170	2170
	総事業費	3,440	3,613	3,370	3,370	3,370

◎項目別評価(CHECK)

<b>◎項目別計画(CRECK)</b>									
評価	項目	評価	値	所見欄					
①活動に対	有効性	B:概ね有効f	生があった	中心市街地でのこれらの取り組みを実施することで、一定 のにぎわいの創出につながり、活性化事業として有効性 がみられた。					
する評価	効率性	生 B:概ね効率的だった		鳴門商工会議所への委託により市人件費の抑制につながるほか、事業所と連携の面でも効率的な事業の実施につながった。					
	指標名	中心市街地での	事業実施回数						
②成果に対	目標	4	件	中心市街地での事業実施回数としては目標を達成するこ					
する評価	実績	5	件	とができた。					
	評価	A:目標を達	成できた						
③総合的	りな評価	В	3	各事業の実施により中心市街地でのにぎわい創出につながっているが、毎年同じ事業を行っている状況であり、新たな催し等を考えなければ、今後、来場者の減少などが危惧される。					

◎今後の方向性(ACTION)												
課題	中心市街地各事業は、数年継続していることもあり、市民に馴染みのある事業となっている。しかし年同じ事業を行っている状況では、市民は飽きてしまい来場者の減少に繋がってしまうため、各連機関との協議等を行い、新たなアイデアを出し合っていく必要がある。											
今後の方	<b>向性</b> 1.廃止		1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2					
↓今後の	↓ 今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。											
実施内容	H30	0年度		こおいて「100円商店街 養所青年部によるイベン								
<b>关</b> 爬内谷	H3 <sup>-</sup>	年度	前年度の実施	内容・結果を基に新規3	『業等も視野に見直し、!	実施する。						